

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>


注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

■ 梱包明細表

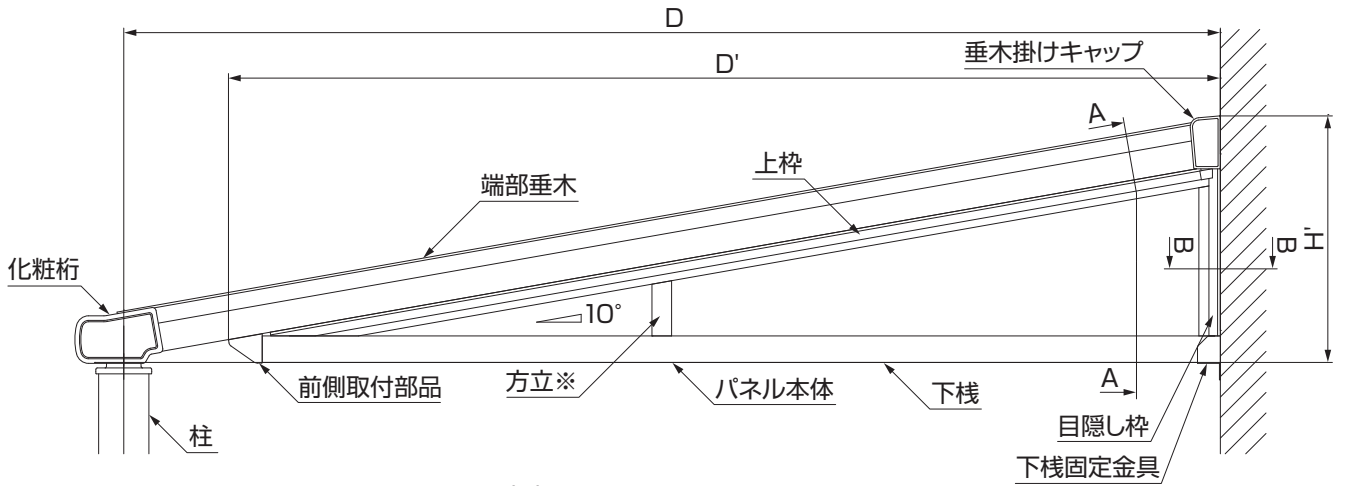
【1】側面フィックス

| 名 称 | 略 図 | 員 数 | | | |
|-----------------------|---|-----|----|----|-----|
| | | 4尺 | 6尺 | 8尺 | 10尺 |
| 側面フィックス(右) |  | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 側面フィックス(左) |  | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 上枠 |  | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 目隠し材 |  | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 側面フィックス前側取付部品 |  | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 下棧固定金具 |  | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 側面フィックス垂木掛けキャップ |  | 2 | 2 | 2 | 2 |
| すき間隠し材 |  | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 【1-1】φ4×19ナベドリルネジ |  | 6 | 8 | 13 | 15 |
| 【1-2】φ4×13ナベドリルネジ |  | 8 | 8 | 13 | 13 |
| 【1-3】φ5×30 ナベドリルネジ |  | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 【1-4】φ4×12トラスタッピンネジ3種 |  | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 【1-5】φ4.5×63丸木ネジ |  | 8 | 8 | 8 | 8 |
| 取付説明書(E283) | — | 1 | 1 | 1 | 1 |

1. 基本寸法と各部の名称

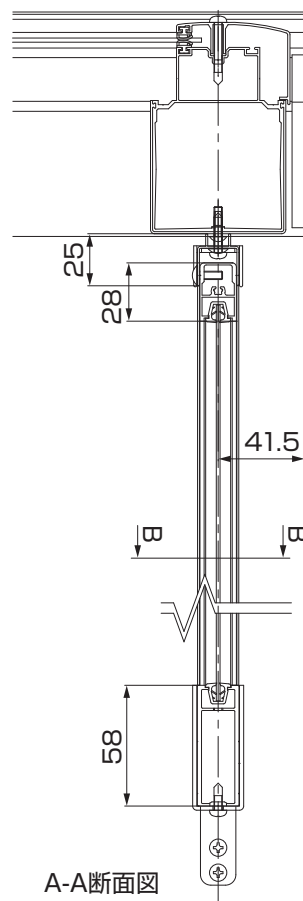
1-1 基本寸法

●化粧桁タイプ

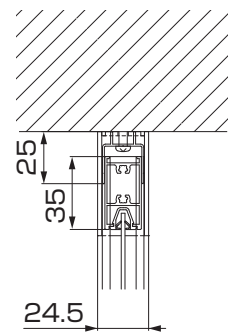


※ 方立は、8尺用、10尺用のみにあります。

| | D | H' | D' |
|-----|------|-----|------|
| 4尺 | 1200 | 327 | 971 |
| 6尺 | 1800 | 433 | 1571 |
| 8尺 | 2400 | 538 | 2171 |
| 10尺 | 3000 | 644 | 2771 |



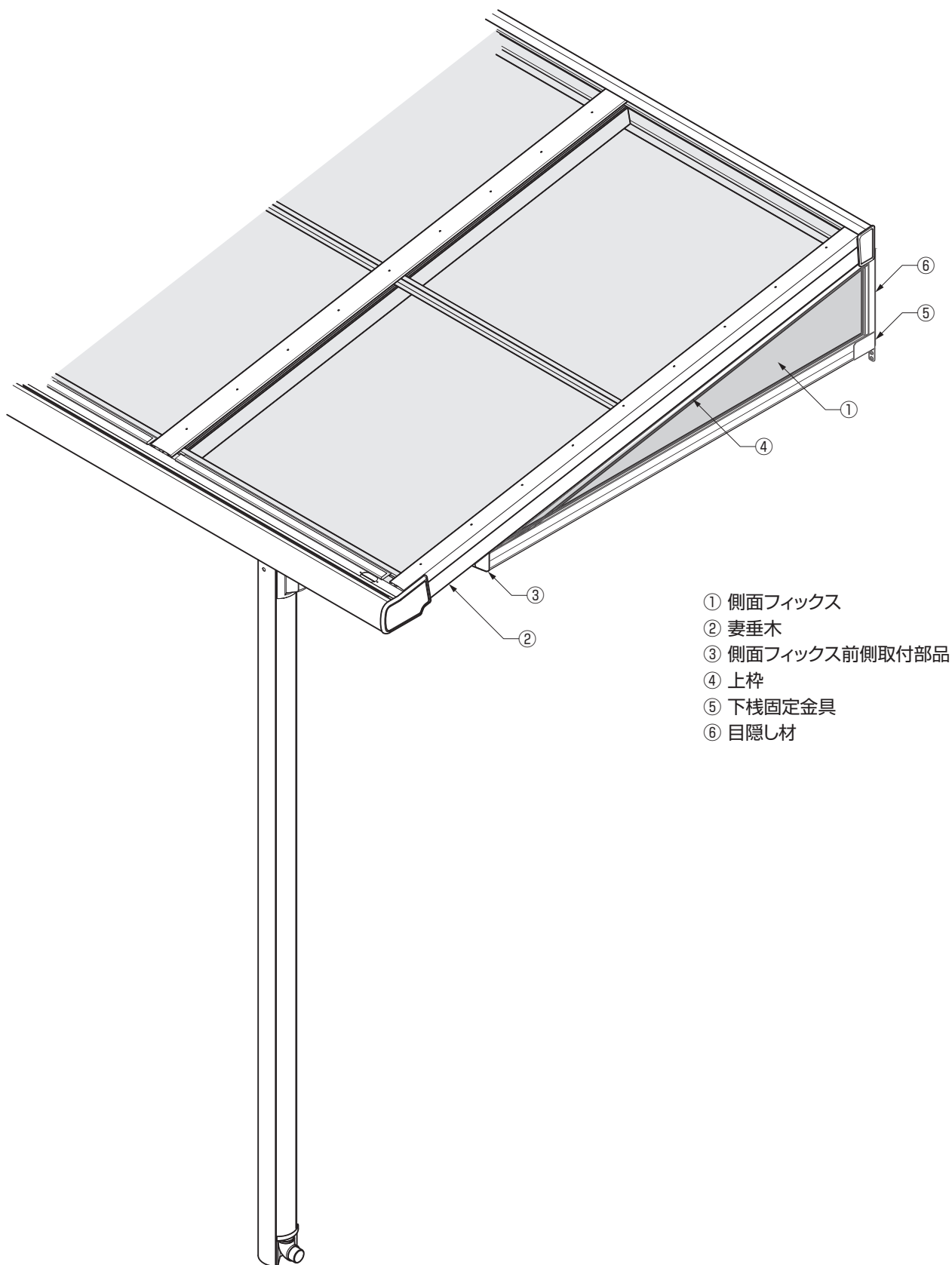
A-A断面図



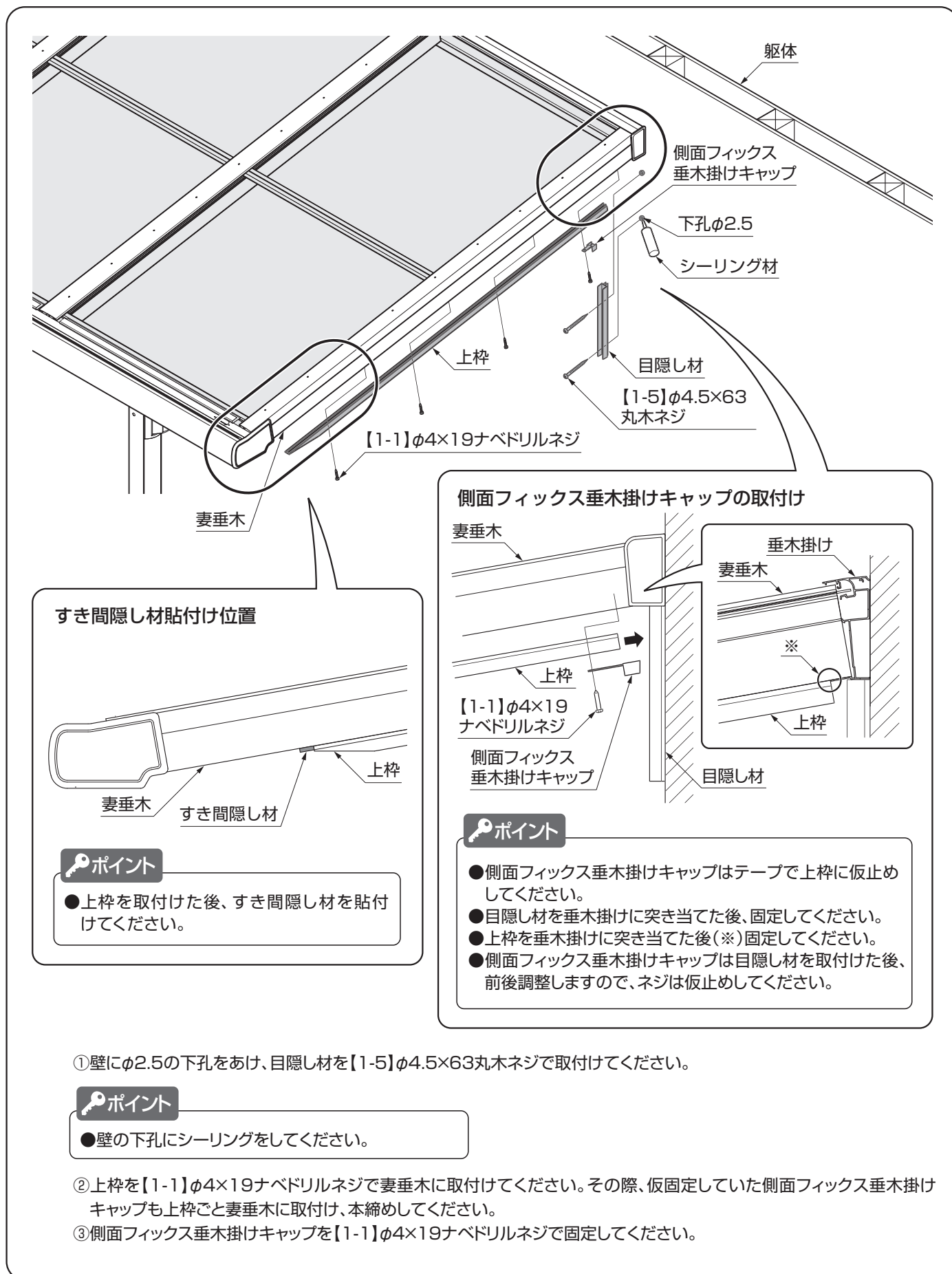
B-B断面図

1. (つづき)

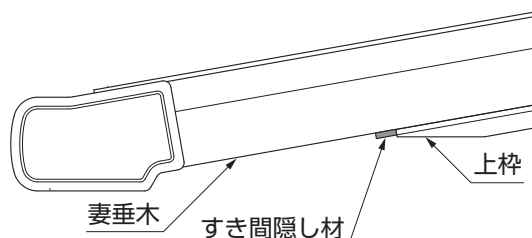
1-2 各部名称



2. 上枠・目隠し材の取付け



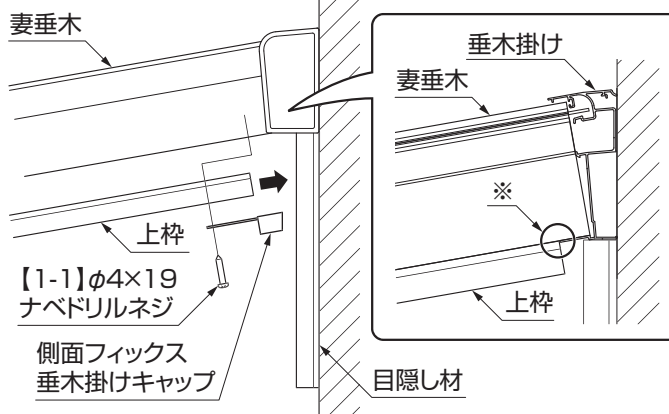
すき間隠し材貼付け位置



ポイント

- 上枠を取付けた後、すき間隠し材を貼付けてください。

側面フィックス垂木掛けキャップの取付け



ポイント

- 側面フィックス垂木掛けキャップはテープで上枠に仮止めしてください。
- 目隠し材を垂木掛けに突き当てた後、固定してください。
- 上枠を垂木掛けに突き当てた後(※)固定してください。
- 側面フィックス垂木掛けキャップは目隠し材を取付けた後、前後調整しますので、ネジは仮止めしてください。

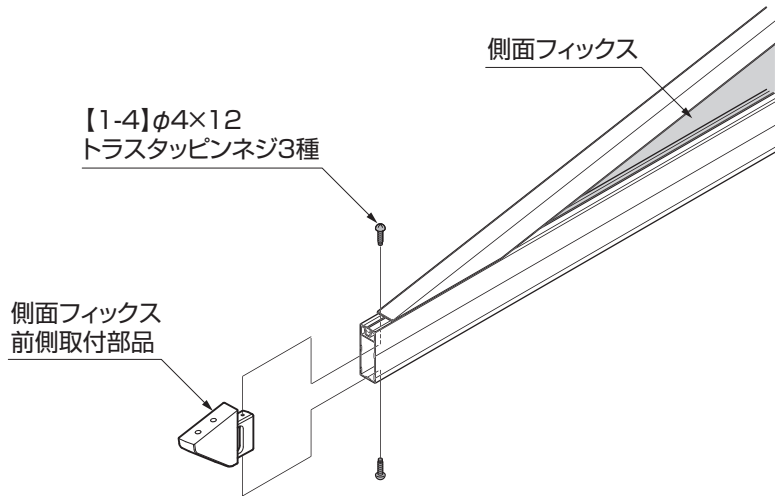
- ①壁にφ2.5の下孔をあけ、目隠し材を【1-5】φ4.5×63丸木ネジで取付けてください。

ポイント

- 壁の下孔にシーリングをしてください。

- ②上枠を【1-1】φ4×19ナベドリルネジで妻垂木に取付けてください。その際、仮固定していた側面フィックス垂木掛けキャップも上枠ごと妻垂木に取付け、本締めしてください。
- ③側面フィックス垂木掛けキャップを【1-1】φ4×19ナベドリルネジで固定してください。

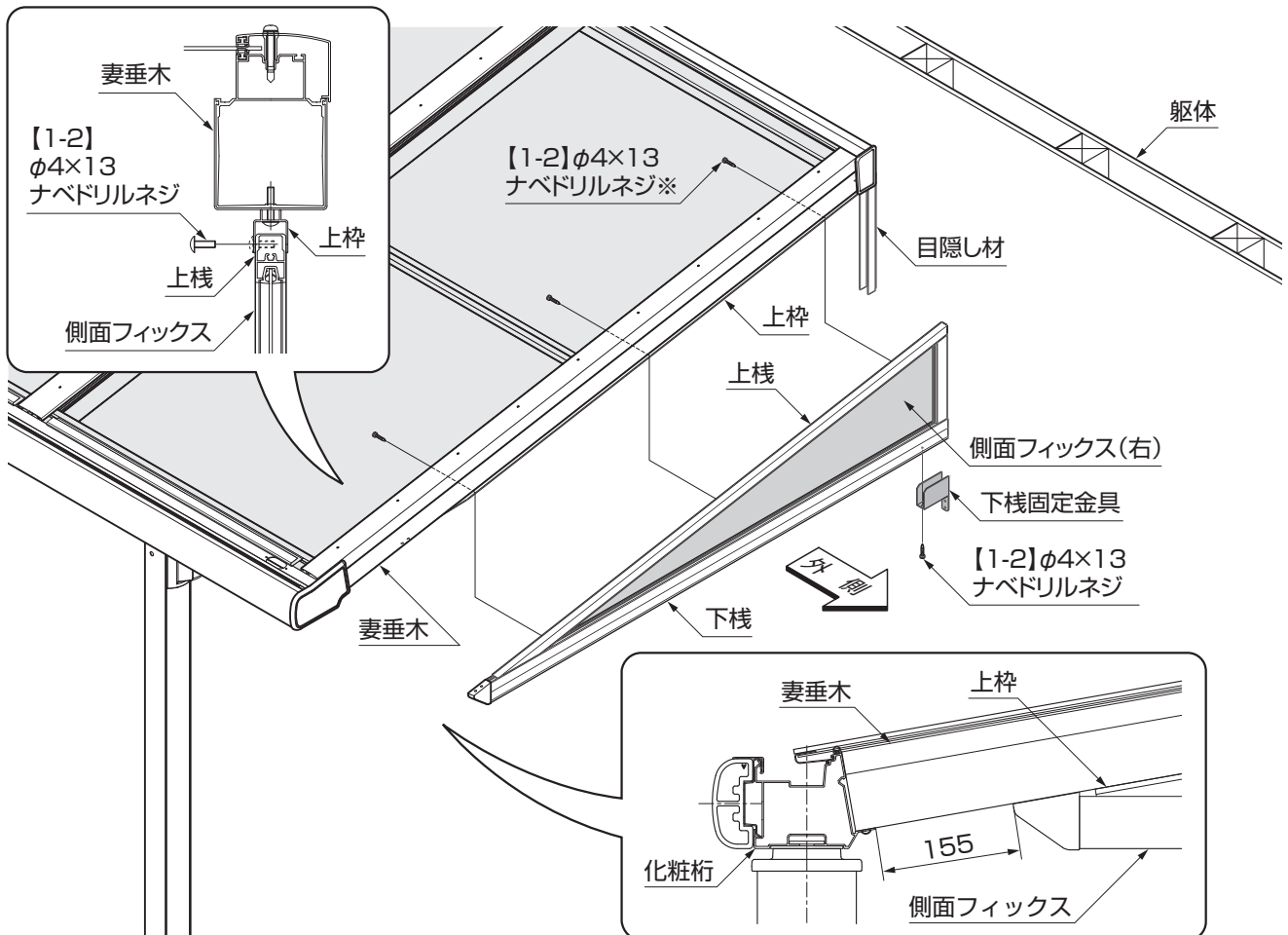
3. 側面フィックスの取付け



ポイント

- 側面フィックス前側取付部品は、先に下棧と固定した後、妻垂木に取付けてください。

①側面フィックスに側面フィックス前側取付部品を【1-4】φ4×12トラスタッピンネジ3種で取付けてください。



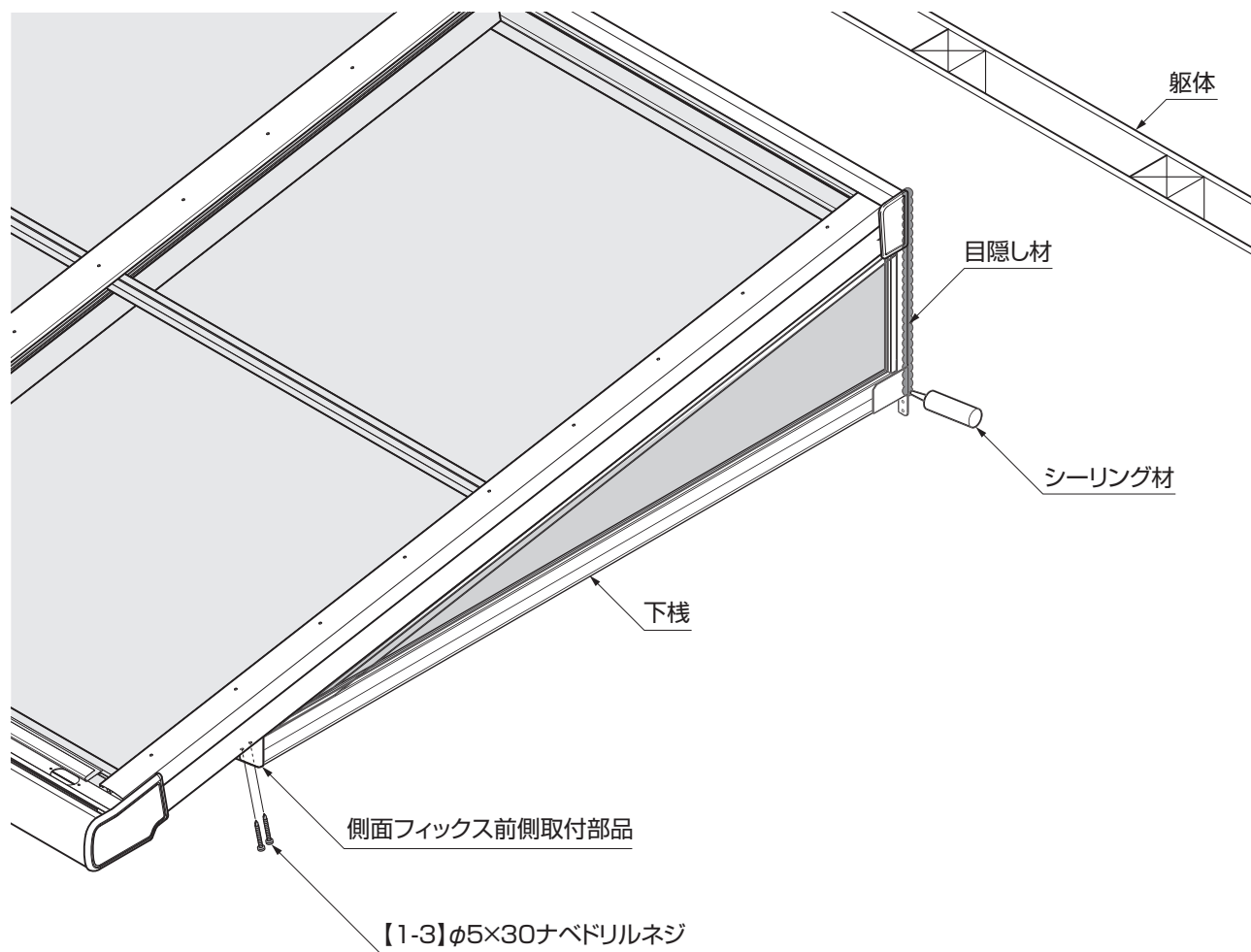
②下棧固定金具を【1-2】φ4×13ナベドリルネジで側面フィックスの下棧に取付けてください。

③側面フィックスを下から上棧と目隠し材に差込み、図のように【1-2】φ4×13ナベドリルネジで取付けてください。

※上棧のV溝にテラスの内側から4尺・6尺の場合3ヶ所、8尺・10尺の場合5ヶ所、均等になるように固定してください。

ポイント

- 側面フィックスは、外側が耐候面になるように取付けてください。

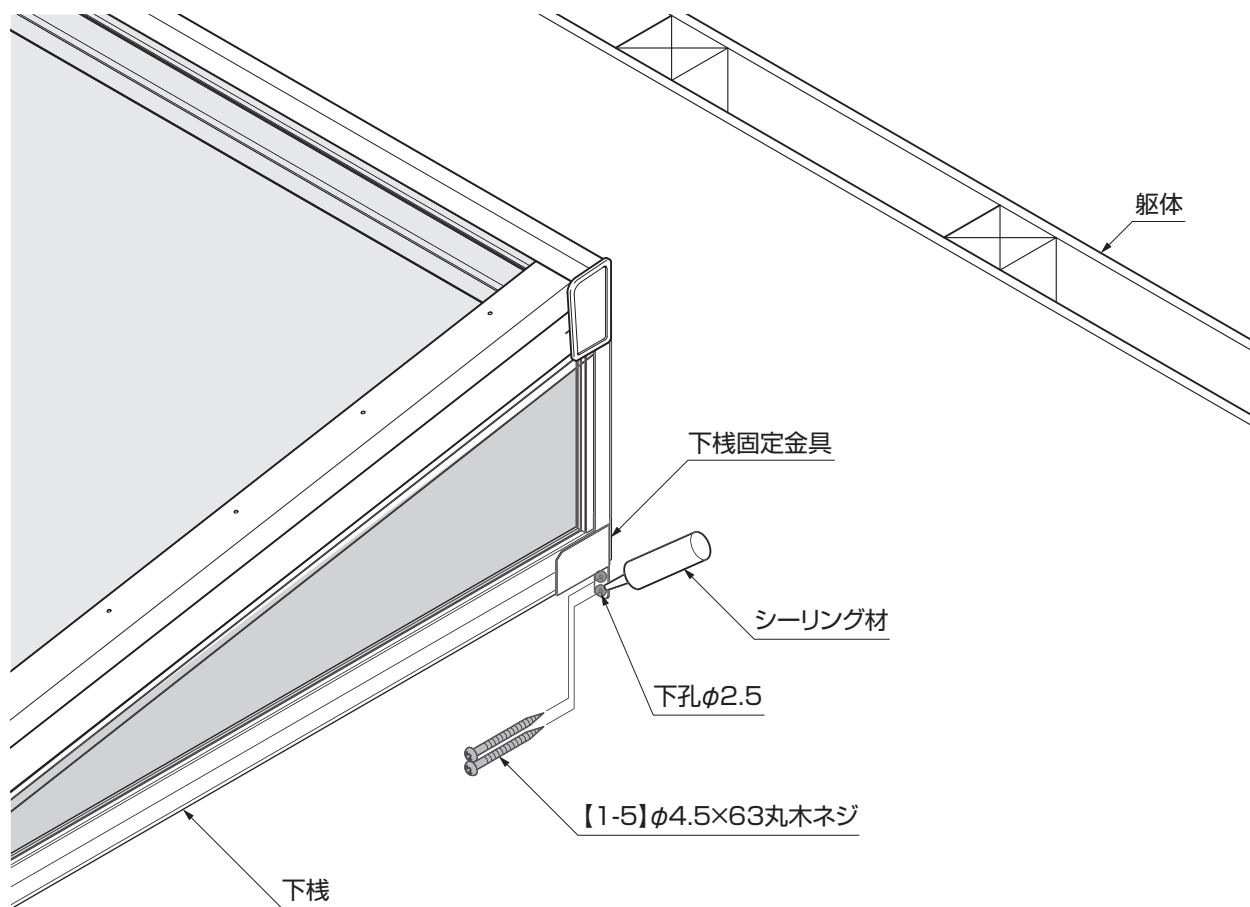


④側面フィックス前側取付部品を【1-3】φ5×30ナベドリルネジで妻垂木に取付けてください。

ポイント

- 目隠し材と壁の間にシーリングしてください。

3. (つづき)



⑤図を参照して壁にφ2.5の下孔をあけてください。

ポイント

- 下棧固定金具を取付けるための下孔にシーリングしてください。

⑥側面フィックスの下棧に取付けた下棧固定金具を【1-5】φ4.5×63丸木ネジで壁に固定してください。

取説コード

E283

JZZ617689C
200902A_1041
201210D_1041